

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

| | | | | |
|--------|------------|-------|----|--------------|
| 記入年月日 | | | | |
| 平成15年度 | 事業コード | 11220 | 電話 | 042(769)8354 |
| 担当部課名 | 保健福祉部 | 高齢者福祉 | 課 | 生きがい 係 |
| 事務事業名 | 生きがい農園運営事業 | | | |

1 総合計画における位置づけ

| | | | |
|-------|------|---------------------|--------|
| 政策名 | 第1章 | 安心して生活できる福祉社会をつくれます | 事業開始年度 |
| 基本施策名 | 第2節 | いきいきとした高齢社会の創造 | 63以前年度 |
| 施策名 | 第2施策 | 高齢者の社会参加と生きがいづくり | |

2 実施根拠及び関連法令等

| |
|-----------------|
| 市生きがい農園設置及び運営要綱 |
|-----------------|

3 事務の区分

| |
|------|
| 自治事務 |
|------|

4 経費の区分

| |
|-------|
| 義務的経費 |
|-------|

5 事務事業の分類

| |
|-------|
| 市単独事業 |
|-------|

6 受益者負担

| |
|----|
| なし |
|----|

7 事業概要

| | |
|---|---|
| (1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか | (2)対象(誰、何) |
| 高齢者が土に親しみ作物を育てることを通して、健康づくりを進め、生きがいを高めるとともに、地域における高齢者の交流を図るために実施する。 | 60歳以上の市民 |
| | 対象数 111,556人 (H14/4/1現在) |
| (3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容 | |
| 新たに大野台7丁目農園を設置し、合計971区画とした(前年度比12区画増加)。 | |
| (4)個別計画の概要 | 概要 |
| 計画名 | 相模原市高齢者保健福祉計画 |
| 計画年次 | 12年度～16年度 |
| | 高齢者の地域での生きがいや交流のための活動の推進の一環として、生きがい農園の充実を行う。(第2期 平成15年度～19年度) |

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

| | 指標名 | 指標式 | 指標設定の意図 | 指標の推移(年度) | | | | |
|------|-------------------------|---|---|-----------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 成果指標 | 応募者から見た農園のニーズの伸び率(前年度比) | 当該年度の応募倍率/前年度の応募倍率 (応募倍率=応募者数/募集区画数) | 当該年度の応募倍率の前年度からの伸び率より、応募者が農園の使用を求める度合を見る。 | 1.16倍 | 0.96倍 | 1.19倍 | 1.00倍 | 1.20倍 |
| 活動指標 | 農園の区画数の伸び率(前年度比) | 当該年度の設置区画数/前年度の設置区画数 | 農園の設置区画数の伸び率より、増加する使用の要望にどの程度対応しているかを見る。 | 1.00倍 | 1.01倍 | 1.01倍 | 1.00倍 | 1.03倍 |

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

| | | 平成12年度 | 平成13年度 | 平成14年度 | 平成15年度 | 平成16年度 |
|------------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|
| | | 決算 | 決算 | 決算 | 予算 | 予算(見込み) |
| 事業費 | 決算(予算)額 | 820 | 820 | 1,000 | 1,001 | 1,001 |
| | 人員・時間数 | 310(H) | 310(H) | 310(H) | 310(H) | 310(H) |
| | 人件費 | 1,296 | 1,296 | 1,296 | 1,296 | 1,296 |
| | その他経費 | | | | | |
| | 合計 | 2,116 | 2,116 | 2,296 | 2,297 | 2,297 |
| 特定財源 | | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 対象数 | | 951 | 959 | 971 | 971 | 1,000 |
| 対象の単位あたり経費 | | 2.2 | 2.2 | 2.4 | 2.4 | 2.3 |

10 個別評価

| | | | |
|--|---|---------------------|---|
| (1)達成度 評価 A ▼ | A:達成している | チェック項目 | ・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低 |
| | B:一部達成していない | | ・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低 |
| | C:達成していない | | ・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低 |
| | | 説明 | 成果指標は、応募する農園の場所により募集者の伸び率が上下する傾向にあるが、ほぼ毎年上昇している。活動指標も上昇傾向にある。需要を高度に満たしているとは言いえないが、高齢者の健康・生きがいの増進、仲間づくりといった目標は、達せられている。 |
| (2)必要性 評価 A ▼ | A:適応している | チェック項目 | <input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている |
| | B:一部適応していない | | <input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している |
| | C:適応していない | | <input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない |
| | | 説明 | <input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 農園の耕作を通じた高齢者の健康・生きがいの増進、仲間づくりのために、高齢者向けの農園事業は今後も必要である。 |
| (3)有効性 評価 A ▼ | A:有効である | チェック項目 | <input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である |
| | B:一部有効でない | | <input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている |
| | C:有効ではない | | |
| | | 説明 | 成果指標がほぼ毎年上昇傾向にあり、高齢者の健康・生きがいの増進、仲間づくり等の目標は達せられている。 |
| (4)効率性 評価 B ▼ | A:優れている | チェック項目 | <input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている |
| | B:一部改善の余地がある | | <input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている |
| | C:改善の余地がある | | <input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている |
| | | 説明 | <input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 高齢者の生きがい事業として使用料を無料としているが、受益者負担の導入を図る等により、共用部分の除草等農園の管理を行う上での効率を図る。 |
| (5)公平性 評価 A ▼ | A:公平である | チェック項目 | <input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である |
| | B:一部公平でない | | <input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である |
| | C:公平でない | | <input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している) |
| | | 説明 | 60才以上の高齢者を対象とした、健康づくりを進め生きがいを高めるとともに、地域における高齢者の交流を図る事業である。 |
| 成果向上の余地 | | 事業費削減のために取り得る手段と削減額 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> あり | 説明: 使用料の受益者負担の導入により、今後は、使用の要望に合わせて農園の増設を行うことで、さらに広く目標を達成することができると思われる。また、有料の市民農園向けとしたものを設定する事で、連携や統合を検討する。 | 手段 | 受益者負担として農園の使用料を徴収する。 |
| <input type="checkbox"/> ない | | 削減額 | 3,884 千円 |

11 総合評価

| | | |
|-------------------------------------|--------|---|
| 評価 | AA ▼ | 他自治体の類似事業との比較 |
| 今後の進め方 | | 周辺の市でも、各市で有料の市民農園事業が運営されている。また、海老名市では、60歳以上の方を対象とした高齢者農園を運営している(1区画35~40㎡で使用料は1ヶ月400円。使用期間は、開始から使用終了の意思表示があるまで)。 |
| <input type="checkbox"/> | 継続 | 総合評価に関する説明 生きがい農園は高齢者の健康の増進や生きがい・仲間づくりなどのために必要であるが、今後は、公平性の観点から受益者負担を導入する。その際の運営形態として、現在有料で運営している市民農園と連携や統合を図ることも検討していく。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 見直し | |
| <input type="checkbox"/> | 廃止 | |
| <input type="checkbox"/> | 完了・廃止済 | |

12 二次評価コメント

| |
|---------------------|
| 受益者負担の導入について検討すること。 |
|---------------------|